

# 電子採決システムの導入



流山市議会

# 流山市議会の議会改革

議会の見える化を志向し、平成21年10月に「市民に開かれた市議会」の実現に向けて、更なる情報発信と情報通信技術（ICT）の推進を求める決議を全会一致で可決し、具体的に事業を推進するため、「流山市議会ICT推進基本計画」を策定しました。

## 【流山市議会ICT推進基本計画】

### ～基本フレーム～

1. 最新の議会の内容を分かり易く提供する。
2. 議会への住民の参加機会の拡大と関心の向上を図る。
3. 議会活動の積極展開を図る。
4. 事務の合理化・効率化を進める。

## ICT推進基本計画の課題とその解決方法

1. 最新の議会の内容を分かり易く提供する。
2. 議会への住民の参加機会の拡大と関心の向上を図る

### 課題

### 解決方法

- |             |   |               |
|-------------|---|---------------|
| ・議員の出欠が見えない | → | 出欠管理で見える      |
| ・採決結果が分からない | → | リアルタイムで採決が見える |
| ・議論の経緯が見えない | → | ライブ中継で議論が見える  |

# システム導入の決め手

既存のシステムではなく、

新たに構築されたシステム

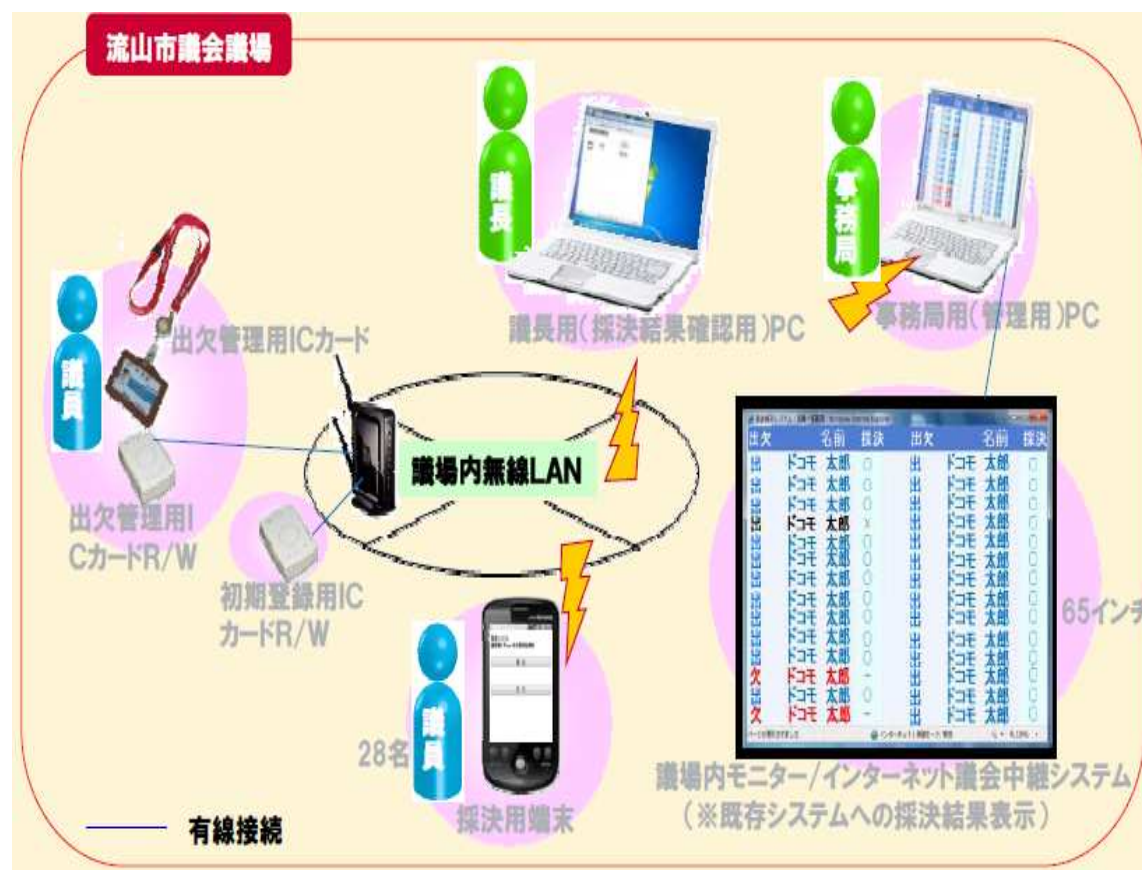
それによるメリット・・・

- ・議会内のみでの閉域環境による**高いセキュリティ**  
→ICリーダー、議場内無線LAN
- ・専用システムによる**高速化**  
→投票のみに特化したシステムにすることでシステムの軽量化、サーバー機能を1台のPCに集約
- ・スマートフォンを用いた事による**他用途への利用**  
→開催通知の送信、議員間の通話料無料

## システム構築イメージ

議場内では無線LANによるネットワークを構築し、ICカードで出欠を管理し、かつ、IDとPWを入力したスマートフォンでのみ投票が可能となる。

投票結果を議場内モニター、インターネットライブ中継に表示し、リアルタイムに情報提供している。



# システム運用イメージ

## ① 管理者による事前準備



事務局(管理者)により、あらかじめ議員情報(名前、ID/PW)をシステムに登録。採決する各議案名等も登録しておく。

## ② 出欠登録



①のICカードを、各議員が議場へ入退出する際に、ICカードR/Wへタッチし、出欠登録。ステータスが出席の議員のみが投票できる。

## ③ ログイン



各議員は採決開始前にID/PWでログインする。これにより、議場外からの採決参加はできなくなる。

## ④ 採決受付開始



議長による採決の合図とともに、事務局PCにて採決の受付を開始。

## ⑤ 採決登録



各議員は、賛成・反対を選択しボタンを押すだけの操作で投票ができる。ボタンを押し間違えても、議長が採決を締切るまで、何度でも投票のやり直しができる。

## ⑥ 投票結果情報表示



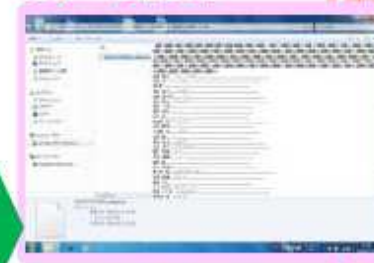
各議員の投票結果(及び出欠情報)はリアルタイムに既存の議場内モニターおよびインターネット議会中継システムに反映される。

## ⑦ 投票締切



議長席に設置されたPCにも投票結果等が反映され、議長が全員の投票完了を確認したところで、採決を締切る。

## ⑧ データ管理



議案と各議員の投票結果は、事務局PCからCSV形式でダウンロードも可能。全議案採決終了後に、採決結果を簡単にまとめることができる。

# システム運用詳細 1/3

## ■出欠情報管理機能

議場内に入出入りする際にドア付近に設置するICカードリーダーに自身のICカードをかざす事で、出欠情報の管理が出来る機能です。

出席状態にある議員のみが、電子採決システムの利用が可能となります。これにより、万が一無線電波が議場外に漏れたとしても、議場外では不正な投票は行えません。

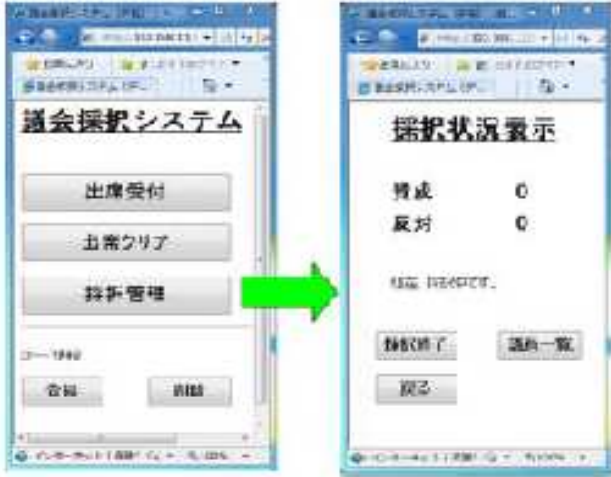


出欠受付中の状態で、自身のICカードをリーダーにかざす事で、出席、欠席の表示がリアルタイムに変わります。



## ■投票情報管理機能

議場内において投票端末から採決された結果をリアルタイムに集計および表示を行う機能です。



# システム運用詳細 2/3

## ■投票画面イメージ

投票端末から下記イメージ画面で採決を行います。  
採決終了になる迄であれば、何度でも採決をやり直すことが出来ます。採決結果は即座に結果表示画面に反映されます。

セキュリティ確保のため、ID・パスワードの入力によるログインが必要となります。  
また、出欠情報管理機能において、出席状態で無ければ投票を行うことは出来ません。



ID/PW入力画面



採決開始画面



採決投票画面

## ■入退出情報管理機能

議場内への入退出に必要な情報の登録および削除を行う機能です。

下記の画面で登録するICカードをリーダーにかざし、投票端末で採決の投票を行うためのID・パスワードを紐付けて登録します。

※削除する場合には、登録した携帯電話またはICカードをかざし、削除ボタンを押下するだけで完了します。

## ■カード登録画面





# システム運用詳細 3/3

## ■既存システムとの連携

インターネット議会中継システムとの連携については、下記のようにモニターPCから出力される表示データ信号を、同軸ケーブルにより録音室内の操作卓に設置されている同軸通信ユニットへケーブルを接続することで実現します。



## ■インターネット議会中継システムでの表示イメージ



# スマートフォンによる議案採決 1/2

平成22年9月9日(木)、市議会第3回定例会の本会議において、全国初のスマートフォン採決が行われました。流山市議会では昨年、「市民向けに開かれた市議会の実現に向けて、更なる情報発信と情報通信技術(ICT)の推進を求め、決議」を全会一致で可決し、議会活性化推進特別委員会で市議会におけるICTの推進について検討を重ね、その一環としてスマートフォン機能を活用した電子投票システムを導入したものです。



# スマートフォンによる議案採決 2/2

全国の自治体において現在、議場に据え付けの投票ボタンを設置する方式が普及していますが、流山市議会が導入したシステムは、固定型ボタン方式に比べ、安価な金額（初年度 約130万円、2年目以降 約50万円）で導入が可能となったものです。現在、更にメールやスケジュール管理など、スマートフォンの機能を活かした活用を議会活性化推進特別委員会で検討しています。なお、この日（平成22年9月9日）の様子は新聞各社で取材された上、NHKや千葉テレビでも撮影され、当日のニュースで放送されました。



千葉県流山市議会が採決に導入した多機能携帯電話（スマートフォン）=9日午後、千葉県流山市



# スマートフォンからタブレット端末へ切り替え

- 平成26年11月  
各議員に配布しているタブレット端末機を回収する。  
回収したタブレット端末機に採決システムを導入し議場に常設する。
- 平成26年12月  
第4回定例会において、タブレット端末機による電子採決を実施した。



ご視察ありがとうございました。



千葉県 流山市議会  
議会運営委員会